

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

Mission

最新最適な医療機器を通じて健康社会の実現に貢献する

売上高
700億円新領域売上高
110億円ROIC
13%EPS
145円

② 中長期の経営戦略

1. 新領域の拡大

脳血管領域で45億円、消化器領域で35億円、構造的心疾患領域で30億円の売上高を目指す。Wallaby Medical社製品やMeril Life Sciences社製品を展開

3. 資本効率の強化

ROIC13%以上を目標。WACC8%程度に対して資本効率を向上させる。手元キャッシュ100億円程度確保。デジタルマーケティング推進

2. 競争力のある製品導入

心腔内除細動カテーテルで95%程度、FETで90%超の市場シェア維持。大腿静脈用止血デバイスは40～50億円の売上を目指す。PFA市場へCardioFocus社と共同開発で参入

4. グローバル拡大

中東・アジア十数か国への販路拡大。米国FDA・欧州CE承認を目指す。カテーテル・ステント技術でOEM製品展開を推進

③ 対処すべき課題

① 医療環境の変化対応

- ・高齢化に伴う医療需要の増加と医療供給ひっ迫への対応
- ・医師の働き方改革推進に貢献する製品・サービス提供

② 市場競争激化への対応

- ・保険償還価格引き下げへの対応
- ・メーカー・商社機能併用で製品競争力強化
- ・新製品継続導入による市場シェア維持

③ サステナビリティ取組

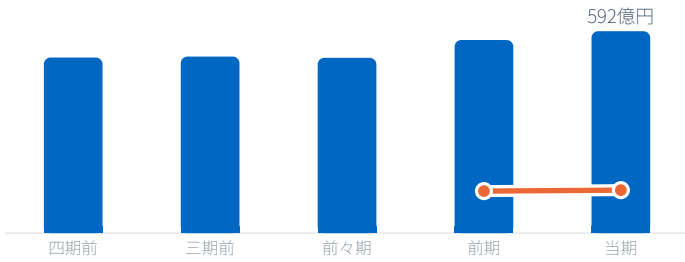
- ・サステナビリティを対処すべき課題として認識し推進

面接で使えるポイント

- ・心臓血管領域で約40年の知見を活かし脳血管・消化器など新領域へ展開。2028年3月期売上高700億円を目指す戦略
- ・メーカー・商社の両機能を持つハイブリッド型ビジネスモデルで業界内ユニークなポジション確立
- ・大腿静脈用止血デバイスが1年で20億円超の事業に成長。医療従事者負担軽減と患者QOL向上に貢献

証券コード 7575

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
592億円営業利益率
21.3%財務健康度
86点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 68.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
956万円

卸売業内 32位/282社

平均年齢
42.1歳

卸売業内 150位/283社

平均勤続
10.2年

卸売業内 225位/282社

女性管理職
3.8%

卸売業内 146位/209社

男性育休
79.4%

卸売業内 89位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: SOMPOアセットマネジメント株式会社が日本ライフライン株式

